

かぜ やはすの風

がっこう なんばん
学校だより No. 11

れいわ ねん がつ にち
令和6年7月19日

きたきゅうしゅうしりつ も じ そうごうとくべつしえんがっこう
北九州市立門司総合特別支援学校

こうちよう おがた なおひこ
校長 緒方 直彦

アスリート（英語：athlete） フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』より

スポーツなどの身体運動に優れた人や、体力、俊敏性、スタミナを要求される運動、スポーツ、ゲームについてトレーニングを積んだり、熟練していたりする人のことである。

スポーツ庁及び日本テレビが実施している「アスリート派遣等による体育授業等の充実・高度化の促進事業」の委託を、北九州市教育委員会が受けたことにより、7/10（水）本校にも著名なアスリートが、ゲストティーチャーとして来校しました。本年度、北九州市立特別支援学校では、本校のみでの実施となります。

ママさんアスリートでもある甲斐里江さんは、日本選手権陸上競技1500mで、3位に入賞されたスーパースターです。当日は高等部職業専門コース全学年の生徒が、体操やストレッチなどの実技や運動遊

びに汗を流しました（熱中症予防のため、運動場や体育館ではなく、空調施設の整った多目的室で実施しました）。授業の最後には、生徒から

たくさんの質問が出され、甲斐さんは時間ぎりぎりまで、ていねいに回答してくださいました。ありがとうございました。90分間の授業でしたが、生徒は体を動かすことやスポーツに親しむことの楽しさ、生涯をとoshita健康づくりの必要性、そして夢をあきらめないことについて、しっかり学び取りました。甲斐さん、本当にありがとうございました。なお、日本テレビが主催者の一部となっていますが、生徒の肖像権や個人情報には十分留意したうえで実施されました。



じーも ©北九州市

中学部宿泊学習（7/10～7/11）に参加した生徒、そして保護者の皆様には、大変ご心配をおかけしました。本当に申し訳ありません。2日目は大雨による全市一斉臨時休校となり、朝食と朝のつどい（退所式を兼ねました）のみのプログラムとなってしまいました。午前中、スクールバスですみやかに帰校後、保護者の皆様には学校に迎えに来ていただきました。ありがとうございました。2日目の気象情報を収集しながら、日帰りとするかどうかについて、市教委に相談しながら、1日目の17時ぎりぎりまで検討しましたが、最終的には継続することにしました（1日目の段階では、特別支援学校を臨時休校とする基準を、満たしていませんでした）。

宿泊学習は、もし少年自然の家（門司区大字喜多久784-1）で、A部門中学部1年生とB部門中学部1,2年生（B部門は生徒全員が出席しました）が参加しました。自然の中で「規律・協同・友愛・奉仕」の心を培うことができました。最後に全市一斉臨時休校に伴い運行計画のなかったスクールバスを走らせて、もし少年自然の家から学校まで、生徒全員を無事に送り届けたいいただいた2台の西鉄バス（運転手さん）、麻生介護サービス（乗務員さん）の皆様、心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。